

節分には“恵方を向いて、巻きずしを切らずに無言で食べる”という風習がありますが、起源には諸説あり、正確なところは定かではないそうです。

昭和中期に大阪府鮭商環境衛生同業組合のほか、大阪海苔問屋協同組合や関西厚焼工業組合など、作る人のみならず材料メーカーも巻き込んだ一大キャンペーンとして盛り上がりを見せ、大阪周辺に定着していきました。

平成元年(1989)には、大手コンビニエンスストアが広島県店舗で「恵方巻き」と称して、節分の巻きずしを商品化しました。その 7 年後に西日本で、さらにその 3 年後には全国で販売を展開させ、これが実質上の全国展開のきっかけだとされています。



南南東

2021年の節分の日は2月2日、恵方は南南東。

(食品産業新聞社 WEB ニュースから引用)

外出自粛の中、自宅で楽しく恵方巻き作りやスーパー、コンビニなどで様々な恵方巻きが販売されているので節分の日を満喫して頂ければと思います。

【1月ボランティア】

・傾聴ボランティア 駒野順子様

ご協力頂きありがとうございます。

令和3年2月1日 第68号



余寒の候、
いかがお過ごしですか？

発行元：社会福祉法人こころほうえん
デイハウスむかいほら
〒173-0036
東京都板橋区向原3丁目7番7号
(コーシャハイム向原7号棟内)
電話：03-5917-0755
FAX：03-5917-0756

デイハウスむかいほらではコロナウイルスの感染症対策のためしばらくの間、歌のボランティアの受入れを行なってませんでした。昨年の11月から対策をしっかりと講じた上でボランティア受け入れが再開しました。季節に応じた歌を披露してください、皆さん最後まで楽しみました。しかし、すぐに1月から緊急事態宣言により再び受入れを中止しました。残念ですが、再開できるのを楽しみにデイハウス職員でご利用者に楽しく過ごしていただけるよう努めます。以前は歌以外でも様々なボランティアの方々が来てくださり、その状況に戻ることを待ちつつ日頃から工夫して取り組んでいきます。

今月も寒い日が続きますが寒さや風邪予防をしっかりと行い、楽しく過ごしましょう。



2月の行事

節分の日・バレンタインデー・建国記念日・さっぽろ雪まつり(今年度は開催されない)・天皇誕生日 など